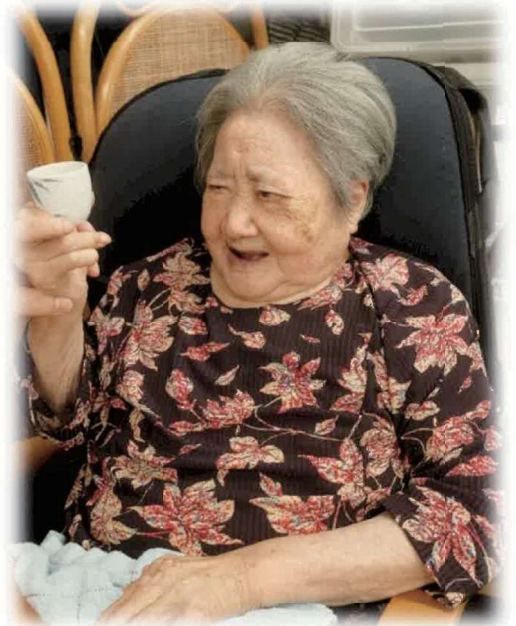


まんさく

第317号

社会福祉法人 光寿会
まんさく編集委員会
和賀郡西和賀町湯本30-76-1
TEL 0197-84-2526
題字 元理事長 太田 祖 電



光寿苑敬老会式典にて

～9月17日～

式典は凜として…その後の宴はにぎにぎしく愉し気に…♪

317号『まんさく』もくじ

☆2頁★

*研鑽の場は様々な形で
求められています

☆5頁★

*「今生より往く」
*寄贈・面会・外出等

☆3頁★

*災害を捉える

☆6頁★

*「光寿会の日々」(4コマ漫画)
*「自然法爾」(おきさんのお話) *「おわりに」

☆4頁★

*地域密着型事業
[第3回 運営推進会議]

光寿会では、事務系・介護系・調理系等の職員を募集中です♪

研鑽の場は様々な形で求められています

西和賀町の防災訓練に参加【9月21日】

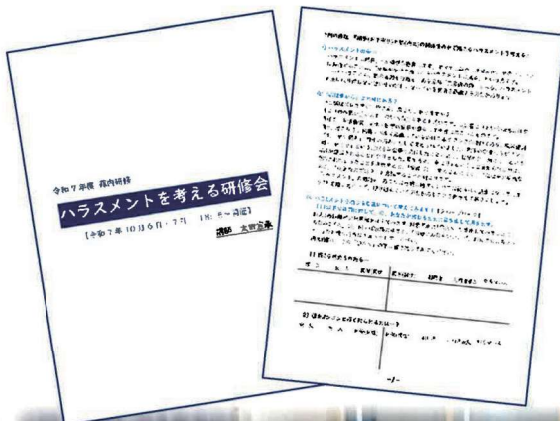
光寿苑において、要介護者の受入れをするという設定で訓練が実施されました。



左は要介護者の受入れ訓練の様子。右は町の簡易的防災テントの体験の様子

ハラスメントを考える苑内研修【10月6日、7日】

今回は「セクハラ」について考える研修会。体の一部に触れられたり、自分の香りについて他人から褒められたりしたら其々はどう感じるか？対象者によって、または自分の精神状態によっては、以前は良く思っていた事も、今は不快に思う事すらある人間の心理を探究した。



想...

災害を捉える 石川県七尾市から発信⑩

『能登から被災地だより⑩』竹原了珠氏



能登半島地震から1年10ヶ月目を迎え、竹原さんの投稿も10回目です。今回は『へんてこな生き物』が出てきます。現実の中で、この生き物がついに…!?

先日、訪問医療のボランティアをされている「ジャパンハートの看護師さん」とともに、仮設住宅へ行ってきました。

もう、何度も足を運んでいるよ
うで、酷暑なのに外のベンチに腰
かけてぼんやりしているおばあ
ちゃんに、

「お体いかがですか？外は暑
いから気をつけようね〜」
と優しく声を掛けながら訪問先へ
向かいます。

仮設住宅で、横たわっている高
齢者男性の腕をゆくり動かす介
助をしつつ、孫娘のように世間話
をしながら、さりげなく生活ぶり
を聞き取ります。1月以降、急激
に体調が変化して、一日中寝たま
ま生活になっていた様子です。

も量とミ量の部屋と狭いキッチン。老夫婦二人きりとは言え、鍋の少なさと、使用感のない合所に違和感を持ちました。これについて、後で看護師さんから聞いたのですが、狭いキッチンで火を使うことは怖い、小さな部屋に熱がこもってしまうのもあって、料理をしなくなるのだそうです。仮設住宅で火事を出してしまうと、皆に

迷惑をかけてしまうということも、火を使うことから遠ざかってしま
う大きな理由なのです。

積み上げられたプラスチックの
収納ケースの上に、小さな位牌が
一つ置いてあるのを見つめながら、
大して意味なく交わされる世間話
を聞いていました。その中で、

「いよいよこういう段階に来た
んだな〜」
と悟りました。

これまで、次々と発生する問
題について、事態の改善に向けて
「考えられる限りの方策を速みや
かにとる」ことが大切なこととし
た。でも、

「昨日より今日。今日よりも明
日、少しでも善くなる。」
という考え方が、どうやっても当
てはまらない人たちが現実には存
在していて、そういう人たちには
「善い」と「悪い」という価値基
準はあまり意味を持ちません。

ただただとりのめのない話をす
ることや、不思議な世界観と「へ
んてこな生き物」が必要だと思っ
ています。イメージとしては、映
画「となりのトトロ」。「へんて

こな生き物」が、小さな子たちの
寂しさを包み込むというストーリー
の映画ですが、このトトロのよ
うな人が必要とされる時期が必ず
来ると、震災三日後に被災現場を
車で走らせながら考えていました。

いやあ、この「へんてこな生き
物」とは誰のことか？

この世の中には、人でありなが
ら、へんてこな考え方や奇妙な生
き方をしている人種がいます。そ
れは、「お坊さん」という人種。
「阿弥陀さん」とか「念仏」とい
言って、世間の価値観とはかけ離
れた世界観を持っていて、人が死
んでも、「往生した(生まれまた)」、
と云ったり、嫌な出会いすらも、
「ご縁やねえ」とか言って殊勝が
る。

世の中の「善」と「悪」とも、
人間の都合にしか過ぎんよ」とス
ルーする。世の中とあべこべで、
あきれて気が抜ける。

こういう存在の出番が到来した
と怒っています。

続

今月の登録者の方々
16名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

秋の肌寒さを感じる今日この頃「ひなたぼっこの日常」



【右上】福祉祭りの作品づくり中（次回お披露目!？） 【左上・下2枚】お茶会『室内運動会』

第3回『運営推進会議』（9月25日）

△委員10名、職員2名出席▽

職① 現在、光寿会全体の共通の方針として、毎日の面会が居室で可、外出・外泊もご希望に合わせて可としております。

委① あたり前の日常を取り戻す対応、ありがたいことです。

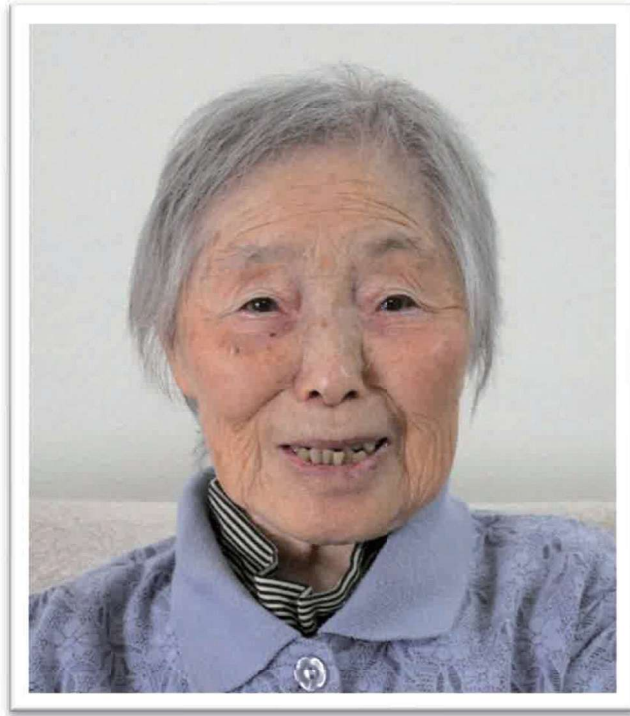
委② 利用実績の中で、通いサービスは週1に封して、訪問サービスは毎日となっている方が1名いますが、これはミ！！

職② 服薬管理が困難になっている方のため、職員が管理をし、毎回届けているためです。

委③ 最近、独り暮らしの方が続々となくなっているケースが可憐に。けいけいも、早期発見に繋がる対策を整えておく事が大変重要だと思っております。

委④ 「訪問」の形を普段から確立しておく必要があると考えます。社協等の対応は勿論、民生委員として地域の顔見知りの存在が大切になると思います。

委⑤ 日頃、人との接触のない人の対応が課題ですね。



高橋 貞さん【93歳】
家族を想う心は、母を想う家族の心へと…



『今生より 往く』

お家の外出から帰ってくると、いつも笑顔だったのが印象的でした。
お家では、息子さん、嫁さん、孫さんたちとにぎやかに過ごされて
いたそうです。ご家族が大好きな貞さん。最期の時間も大好き
なご家族により添ってもらって、お化粧もキレイに施してもらってね。
やさしく笑っているかのような表情が、私たちも大好きでした。

【担当：鈴木るり子、三浦とし子】

職員募集

介護職員、調理職員もなのですが…
事務職員、洗濯・掃除員は急募 しています！
※短時間勤務でもご相談にのります。

【代表 0197-84-2526までご連絡ください】

おかげさまでした

★光寿苑 ☆ひなたぼっこ、湖畔の宿

寄贈

- ★ 匿名希望 様 [西和賀町]
- ☆ 高橋 ちづ子 様 [下 前]
- ☆ 梨子下 深幸 様 [上野々]
- ☆ 高橋 繁利 様 [耳 取]
- ☆ 杉谷 政行 様 [秋田県]
- ☆ 高橋 智也 様 [埼玉県]



面会・外泊

- 【9月1日～30日】
- 【対面面会】
- ★ 延べ71名(対象入居者33)
- ☆ 延べ35名(対象入居者6名)
- 【自宅外出・外泊】
- ★ 2人(外出)、 ☆ 1人(外泊)

来所

- 【9月17日 敬老会式典ご出席】
- ★ 西和賀町長、光寿苑家族会会長
- 【9月21日 西和賀町防災訓練受入れ】
- ★ 西和賀町職員 … 2名
- 【9月27日 機能訓練ボランティア】
- ★ 伊藤敦史 先生 [秋田県]
- 【9月25日 ひなたぼっこ運営推進会議】
- ★ 外部運営委員 … 10名

光寿会へのご支援

317号 光寿苑の日々



イラスト：1000

式典は凜とした姿にお会いできる貴重な場面。反面、肩がたるいとか、「何も楽しくない」とおっしゃる方も中にはおいてなる時もある。ゆえに、お酒の席や、歌が出される時間の空気の变化はおもしろい位である。「喜び」の体現は実に尊い!

立ち蕎麦の灯の消えし 秋の風

《夢 佛》

第116回 丸田善明

自然法爾 (じねんほうに)

山形・敬念寺の報恩講からの帰り、仙合駅で待ち時間があった。家に帰る頃は20時になる。駅の立ち蕎麦で済ませようかと思いつき、改札口から構内に入って蕎麦屋を探した。

無いのである。コンビニを覗いてみると、こざいかな食品が沢山並べられている。お弁当とお茶を買って待合所に行ったが、混み合っていたのであきらめて新幹線ホームに行き、空いているベンチに腰を下ろした。駅のホームから「立ち食い蕎麦」が消えていく位経つだろう。そう思いながら、入ってきた新幹線に乗り込み、コンビニで求めたお

弁当を開いた。お弁当は、冷たく乾いていた。「進歩」は、喪失感を伴うものようだ。今年の夏も酷暑だったが、

私は冷房の力で外気の暑さを苦にせず仕事が出来た。冬がやって来ても、スイッチ一つで温暖な日々を送るだろう。

高村光太郎が岩手の冬と出会った時、きっぱりと冬が来た。きりきりともみ込込むような冬が来た

と詠ったが、冷暖房の進歩によって、私たちは光太郎の「清冽な体験」を知らずに生きることにいるのだ。ちよつと残念な気がする。

おわりに

まんさくムメ切の前夜、いつも残るのはこの「おわりに」。水が湧き出るように書きたい事があったが、今やいらぬきはいずこへ(笑)。なので、直近で特に目新しいものに出遇えなかった。今回など(笑) 際に出遇っていたにも関わらず見落としていた。感性の乏しさ(大)は、思いきってヒントを求めて、直感的に観よかな(と)思った映画を観るなどする。そして時は失われる。結果、そこで書きたいものは見つからなかった。たのは言うまでもない。手応えある「おわりに」は禁からなかつたが、おかげで「アハッ」と笑えた時間と自分には会えた(笑)。